

令和 6 年度

当初予算の概要

園財政課 (☎ 82-1131)



令和 6 年度 各会計予算額

山陽小野田市の令和 6 年度の予算が決まりましたので、お知らせします。

一般会計予算額は、前年度比 3.8% 増の 326 億 5,700 万円となりました。また、特別会計と公営企業会計を加えた予算総額は、2.8% 増の 871 億 2,411 万 9 千円となりました。

会計名		令和 6 年度予算額	令和 5 年度予算額	増減率
一 般 会 計		326 億 5,700 万円	314 億 6,300 万円	3.8%
特別会計	駐 車 場 事 業	6,686 万 6 千円	4,664 万 8 千円	43.3%
	国 民 健 康 保 険	71 億 3,146 万円	70 億 8,240 万 7 千円	0.7%
	介 護 保 険	66 億 9,783 万 5 千円	67 億 4,283 万 6 千円	△ 0.7%
	後 期 高 齢 者 医 療	13 億 8,717 万 5 千円	12 億 574 万 5 千円	15.0%
	小型自動車競走事業	261 億 9,000 万 4 千円	254 億 6,587 万 6 千円	2.8%
	特 別 会 計 の 計	414 億 7,334 万円	405 億 4,351 万 2 千円	2.3%
公営企業会計	水 道 事 業	26 億 9,306 万 9 千円	24 億 733 万 5 千円	11.9%
	工 業 用 水 道 事 業	2 億 7,796 万 4 千円	2 億 8,997 万円	△ 4.1%
	病 院 事 業	56 億 7,561 万 7 千円	57 億 3,745 万 4 千円	△ 1.1%
	下 水 道 事 業	43 億 4,712 万 9 千円	43 億 4,284 万 9 千円	0.1%
	公営企業会計の計	129 億 9,377 万 9 千円	127 億 7,760 万 8 千円	1.7%
総 予 算 額		871 億 2,411 万 9 千円	847 億 8,412 万円	2.8%

一般会計の予算編成にあたって

令和 6 年度は昨年度を上回る厳しい見通しの中での予算編成となりましたが、中期基本計画に掲げた重点プロジェクトである「地域を創る」、「ひとを創る」、「まちの価値を創る」の『3 つの創る』の視点に基づき、「活力と笑顔あふれるまち スマイルシティ山陽小野田」の実現に向けて予算の編成に努めました。

令和 6 年度の特徴的な事業として、全国初の官民連携手法である LABV プロジェクト関連の事業があります。プロジェクトの核となる複合施設「A スクエア」は、令和 6 年度から利用開始となります。この施設には、地域課題の解決に主体的に取り組む市民の活動拠点となる「市民活動センター」や、市の福祉の拠点となる「福祉センター」に加え、山口東京理科大学の学生寮等が設置されます。A スクエアが、多世代が集う交流・にぎわいの拠点、更には、産業振興・地域経済活性化の拠点等として、多くの方に親しんでいただけることを期待しています。

さて、重点プロジェクトに掲げた 3 つの観点から、事業をご紹介します。

まず、「地域を創る」の事業としては、「地域運営組織 (RMO)」が本格的に動き出します。地域の主体性を活かす新しい交付金を創設するなど、「地域の生活や暮らしを守る」持続可能な地域社会の形成に向けて、行政として全力で支援します。

次に、「ひとを創る」の事業では、中学生までの子どもの医療費の完全無償化や入学祝金事業を継続するほか、日の出保育園の建て替え整備事業では、いよいよ建築工事に着手します。

「まちの価値を創る」では、市民体育館整備事業に取り組むほか、きらら交流館のリニューアル整備事業等、官民一体となって新たなまちの価値を創出する事業に取り組みます。

令和 6 年度は、中期基本計画の 3 年目となります。これまでの取組を着実に進めるとともに、新しいものを生み出しながら前に進んでいく「新化」をキーワードに、新しい時代にマッチしたサステイナブルなまちづくりを進めてまいります。